

# 第10号

定価一年間300円  
組合員の購読料は  
組合費に含む



発行

# 檜山教職員組合

〒043-0056 江差町字陣屋町86-1  
Tel 0139(52)0858 FAX(52)1490  
発行責任者 石橋英敏  
E-mail: hiyamakyoso@proof.ocn.ne.jp

## 2019檜山合同教育研究教科等集会



現地実行委員会の皆さんが江差餅つき囃子を披露

10月5日(土)、江差小学校を会場に檜山合同教育研究教科等集会(同すめる会主催)が行われました。36人が参加しました。開会集会で、すめる会を代表し石橋英敏会長が挨拶、学力調査の問題を告発しました。現地を代表し、

心こもった集い、深くおもしろい

市来健実行委員長が歓迎挨拶、「意味ある研究をしよう」と呼びかけました。内糸俊男すめる会事務局長が基調報告。自身が受けてきた学校教育を振り返りながら、教科学習を通じた教師の個性との出合いの意義を説きました。開会集会では、現地実行委員会による「江差餅つき囃子」が披露されました。息の合った舞姿が、会場一杯に活気を放ちました。用意された餅が参加者全員に振る舞われました。「言葉と表現」「社会と自然」「身体と心」「障害と教育」に分かれて分科会では9本のレポートが発表。子どもの実感を大事



鈴木哲実先生による教育講演会

哲実先生(平取町振内中)が「子どもたちの中に眠っている宝物」と題して講演、自己表現を通して成長する子どもの姿がリアルに語られました。(裏面に概要) 閉会集会で、会場校の木村英明校長が挨拶を述べ、「教職員としての誠実を大切にしよう」と激励しました。「心がこもった集い、どの話も深くおもしろい」という感想が寄せられました。

にした読みや表現、技能と技術の歴史と課題、地域社会との関わり、日常の保健室運営、体力づくりと安全指導、セクシャリティとしての指導、子どもの特長と理解、子ども視点の小中連携など多彩な話題で交流しました。北海道作文の会の鈴木

## 2019北海道人事委員会勧告の主な内容

- (1) 月例給・一時金ともに6年連続の引き上げ
- ① 月例給の引き上げ
  - ア 月例給公民較差 458円(0.12%)
  - イ 給料表(行政職給料の場合)は、人事院勧告の内容に準じて引き上げ。大卒程度初任給を1,500円、高卒者初任給は2,000円引き上げ、若年層についても所用の改定。教育職は全国人事委員会連合会のモデル給料表の内容を勘案し改定。
- ② 一時金は4.50月(再任用は改定なし)
  - 現在の4.45月を4.50月に、勤勉手当に配分
- (2) 住居手当の支給対象となる家賃額の下限と手当額を1,000円引き上げ
- (3) 実施時期
  - 本年4月に遡り実施。住居手当の見直しは2020年4月から実施。

# 引上げなるも中堅層以降・再任用職員に改定なし

## 道人事委員会勧告

北海道人事委員会は10月4日、知事と道議会に対し、道職員・教職員の本年度の給与等について勧告と報告を行いました。その主な内容は上記表のとおりです。公民較差で減額前の職員給与より民間給与が458円(0.12%)上回り、一時金についても民間支給月額が0.04月分上回っていることから、人事院勧告に準

じて引き上げ改定する勧告を行いました。大卒程度初任給1500円、高卒初任給2000円の引き上げ、若年層(34歳程度)についても所要の改定を行うとしました。6年連続の引き上げ勧告は一定の成果ではありますが、物価上昇分にも届かない改定であり、中高年齢層への配分が全くないというのは、極めて不十分です。17年間の現給保障廃止なども踏まえると、生活改善に程遠いと言わなければなりません。一時金は国並みの4.50月としましたが、引き上げ分(0.05月)すべてを勤勉手当に配分するとなりました。「国並み」への引き上げは最小努力であり、すべてを

差別的な勤勉手当に充てるといえるのは分断と差別を持ち込むという点からも認めがたいことです。住居手当の支給対象となる家賃額の下限を、現行の1万2千から1万3千円に引き上げ、手当額に上限を現行の2万7千円から2万8千円に引き上げる見直しを示しました。手当支給対象職員の6割が1000円引き上げとなりますが、4割の職員が最大で1000円の引き下げとなります。比較的家賃の安い住居を借りている職員が不利益を被ることになり、問題です。

再任用については、「増加傾向にある」「取組を一層進める必要」など例年と同様の報告内容です。月例給・一時金ともに言及がなく、待遇格差も放置したままです。民間では不合理な労働条件の相違は法律で禁止されています。希望者全員の再任用、寒冷地手当やへき地手当など生活関連手当の支給など待遇改善は必須です。法改正により地方公務員の臨時

## 道教委交渉の場で要求を

勧告を受け、11月から道教委との賃金確定交渉が始まります。交渉の場に職場の声を届けるため、要求署名がとりくまれます。主な要求項目は下表のとおりです。学校で働くすべての方々を視野に入れた要求となっております。11月12日の集約を予定しています。職場皆様のご協力を心よりお願いいたします。

全ての道職員・教職員の賃金・労働条件の改善、希望者全員の再任用を求める要求署名  
ご協力願います

- 1 全ての職員の月例給の引き上げを行い、一時金は国と同じ4.50月としたうえで、引き上げ分を期末手当に配分すること。
- 2 国の「再任用義務化」方針を厳格に実施し、「希望者全員の再任用」を実現すること。定年後の生活が十分維持できる賃金とし、寒冷地手当など生活関連手当を支給すること。
- 3 臨時・非常勤職員の賃金・労働条件を改善すること。特に、2020年4月より導入される「会計年度任用職員」の労働条件について、組合と誠実な交渉・協議を尽くすこと。
- 4 長時間過密労働を解消するため、具体的に手立てをとること。
- 5 住居手当の支給対象となる家賃額の下限を引き上げないこと。
- 6 夏季休暇を他県にならない、3日から5日にすること。
- 7 道職員・教職員の人材確保向け、北海道独自に諸手当や休暇制度の大幅改善・充実を図ること。

### ネット署名にご賛同を!



スマホのバーコードリーダーをかざすと署名の画面につながります。

### せんせいふやそう

檜山合同教育研究教科等江差集会

### 講演概要 鈴木 哲実 先生 (平取町立振内中学校教諭)



# 子どもたちの中に眠っている宝物

年時代の苦いエピソードを静かに語りました。

## 先生が嫌いだっから

「父は国鉄職員。家は貧乏だった。家を建てた。苦しくなった生活の糧を得るため母は水道料集金員として働いた。中学

1年の時、物騒な夜間の集金回りの際の「用心棒」を頼まれ、一緒に歩いた。母は帰りに一杯五百円のラーメンをご馳走してくれた。

が、集金回りのわずかな手当が消えてしまふ。ある日、母に言った。『ラーメン飽きた。コーヒー味のガムがいい』と。ポケットから出し忘れたガムがそのままのズボンで登校、先生に見つかり、叱られた。その時の言葉が深く刺さった。『中学1年生を夜に連れ出すお前の母親はとんでもない親だな』。心の中で言い返した。(何が分かるんだ。俺の母さんが生活を支えるために毎晩毎晩、一軒一軒、集金に歩く苦勞が)。

なかなかなかえらずに夜更けてからの集金になる

ことも。玄関から罵声が聞こえてくる。『てめえ何時だと思っただ、こんな夜中に来やがって』。追い出されるように出てくる母親の歪んだ顔、忘れられない。学校の先生が嫌いになる一方で、ならば子どもに寄り添える教師になろうと思ったそうです。子どもに向かって「何

## 先生が嫌いだっから

先生、今日、〇〇が何か元気がないって言ってたじゃないですか。あれ、原因はウチかもしれないです。班替えの席を決めるとき、班員全員が集まったときに、ウチ、〇〇ちゃんの隣に居たんです。そのとき、〇〇が「あれ、あと一人誰だ？」って言ったんです。完全に目に入るところに居たと思うんですが、「全員いるよ。」ってウチが言ったとき、「お前かあー!」

「……」

「(まず、「お前」って何だよ。完全に目に入るだろう。ワザとか?)……そう思いました。かなり本気で頭にきたので、小声で「死ぬよ。」……そう言いました。もちろん、言葉は本気じゃないです。でも、本気で傷つけたのかも知れません。」

前にもそう言ったことがあります。小学校の時の話です。転校してきて一ヶ月も経ってない子がいて、仲良くなったんですよ。小学校のクラスって、グループなんです。そのウチがいたグループって、はたから見たら、フツーに非道(ひどい)言葉が飛び交ってたんですよ。ウチも言っていました。非道い言葉……。で、口がすべって言っちゃったんですよ。転入生にですよ。「死ぬ」って。

次の日、その子、学校に来ませんでした。もし、そのことと同じように〇〇も傷つけたんなら、謝った方が全然いいですよ。自分の考えが未熟だから相手を傷つけてしまっただけじゃないか。考え方をもう少し変えて発言できるようにしたいです。

やってるんだ」とは絶対に言わない。必ず「どうした?」と聞くようにしていると。学生時代に読んだ『鬼の眼』(灰谷健次郎)の小谷先生のように。

## 書くという視座から

小谷先生は「生起するやつみたいな事象を撫でるような処理はしない。どこまでも子どもに寄り添い、生活と深く関わり、共に生きていこうとする」。その軸に子ども一人ひとりとやりとりするノートがありました。教師なつて以来、鈴木先生もずうつと続けることになりました。

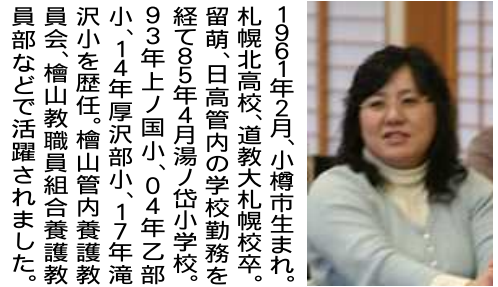
「書かせる」でなく「書く」という視座から、その意義を強調しました。「書く」作業が自発的に行われることを前提にし

たとき、子どもたちの多くは「伝えたいことがある」から書くのだと。だとすれば、「評価」するのでなく、そこに書かれた「こと」が「受けて止めて」やればいい、「分かってく」やればいい、言葉を返してやればいい、と述べながら、生徒の作品を紹介しました。その一つが囲みの文章です。先生は、生徒のこうした作品を、カメラを趣味とする自身が撮影した風景写真を背景に印字し、校内に設けた「△△中文学館」に展示します。多くの生徒たちのステータスともなり、生徒同士の共感や異見の

交流が始まると言います。「書く」作業は、「歌う」「描く」「作る」「撮る」「奏でる」という行為に通底すると述べ、その背後にある動機について考察しました。そして、「人間的に成長したい」という願いに根ざした表現活動に着目。綴りを通して変わって行く友だちを見て「自分を出遅れた」と語る生徒の作品を引きながら、「書く」行為の教育的意義を解明しました。

子どもを取り巻く環境は変化しているが、感じ方や意欲がダウンしている訳ではなく、本来の意味での要求に合っていないと指摘。「感情と意思を交流し合える場が必要なこと、ノート(日記)や通信は、そうした思いを実現する大切な取り組みだ」とまとめました。

最後に、目を閉じた相手を誘導する演習を実演し、子どもたちに失敗や挫折をさせない対応ではなく、現実や課題に主体的に向き合う人間形成を図る教育の重要性を訴えました。



## 鈴木紀子先生逝く

檜山教職員組合滝沢小分会・同養護教員部

1961年2月、小樽市生まれ。札幌北高校、道教大札幌校卒業。留萌、日高管内の学校勤務を経て85年4月湯ノ岱小学校。93年上ノ国小、04年乙部小、14年厚沢部小、17年滝沢小を歴任。檜山管内養護教員会、檜山教職員組合養護教員部などで活躍されました。

うれしいとき、かなしいときにあなたを応援します。

### 総合共済

月々 600円

さらに退職時には 掛金が全額戻ります!

- 結婚祝金に10,000円
- 出産祝金で5,000円
- 災害見舞金に10万円(全壊)など 他にもいろいろ